

# 平成28年度 自己評価結果公表シート

学校法人 山口高川学園

## I 学校の教育目標

一人一人の持てる才能を引き出し、様々な分野のエキスパートとして社会に貢献するため、いかなる困難にも立ち向かっていける人材を育成する。

## II 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画及び達成・取組状況

### 平成28年度 学校評価に関する教職員の自己評価

評価の項目 (対象)	評価 (回答数=53)				
	1	2	3	4	5
<b>1. 教育目標</b>					
① 校内外の研修に積極的に参加し、自己研鑽に努め、授業力の向上を図ったか。	8	20	19	1	5
② 学級担任だけでなく、組織的・計画的な進路指導により、生徒の自己実現をサポートしたか。	9	34	5	0	5
③ 「阿蘇や富士」運動を推進し、社会生活への適応力を高めさせたか。	6	29	9	2	7
④ 部活動だけでなく、ボランティア活動や地域の活動への積極的な参加を働きかけ、感動体験を通じて豊かな心を育んだか。	11	22	14	2	4
⑤ 学園生活の様子や教育活動の成果を、あらゆる機会をとらえて情報発信し、地域への浸透を図ったか。	8	26	12	2	5
<b>2. 総務</b>					
① 校内美化についての意識を持たせるために、清掃活動を通して啓蒙を行ったか。	13	33	6	0	1
② 環境教育の一環として、ゴミの分別や電気等の消灯を意識して行ったか。	14	29	9	0	1
③ 防災訓練の実施にあたっては、生徒にその意味を十分に理解させ、災害時において安全な行動ができるようにしたか。	6	25	13	2	7
<b>3. 広報</b>					
① 広報活動の中心となり、生徒募集に努めたか。	15	30	5	0	3
② あらゆる機会を通じて、保護者や地域社会に情報を発信し、学園のPRに努めたか。	14	29	6	1	3
③ 小・中学校訪問および学習塾訪問を通じて、良好な関係を構築し、受験生獲得に努めたか。	12	25	9	1	6
<b>4. 教務</b>					
① 工夫した授業への取組を推進したか。	7	26	14	1	5
② 公平な価値基準を元にした評価を行ったか。	13	22	13	0	5
③ 授業を通して、人権意識を高めたか。	10	32	8	0	3
<b>5. 進路指導</b>					
① 進学指導において、学力の向上に努め、志望校に導く適切な指導を行ったか。	13	28	7	0	5
② 就職指導において、生徒の適性や能力をしっかりと把握し、適材適所100%合格を目指したか。	17	26	3	0	7
③ 進路に対する意識を入学時から計画的に育成するため、進路指導会、模擬試験、講習会や資料提供などを行ったか。	15	26	7	0	5
④ 担任を中心に、作文(小論文)や面接指導、しつけ教育が行われるようにサポートしたか。	8	28	9	1	7
<b>6. 中高一貫教育</b>					
① 生徒と共に学ぶ姿勢を持ったか。	14	25	8	1	5
② 生徒個々の能力を引き出すための努力を惜しまなかったか。	10	25	11	2	5
③ 各分掌との連携を迅速かつ的確にとったか。	12	26	9	1	5
<b>7. 生徒指導</b>					
① 生徒が自らの行動に責任を持つとともに、主体的に判断・行動できる(生きる力)を育てたか。	7	33	11	0	2
② 立哨指導を通して、地域の人々に愛され信頼される生徒を育てたか。	12	28	9	0	4
③ 問題行動を起こさせない防犯を主とした指導を心掛けたか。	7	31	10	1	4
<b>8. 特別活動</b>					
① 特別活動行事の充実を図ったか。	13	27	8	1	4
② 部活動を通じて、礼儀や規範意識を高めたか。	18	31	2	0	2
③ 生徒会活動や応援活動を通じて、学校全体が活気にあふれるような雰囲気を作り出したか。	15	29	6	0	3
<b>9. 学級経営</b>					
<b>【高校】</b>					
① 授業を真剣に受ける態度を身に付けさせたか。	7	26	15	0	5
② 基本的な生活習慣を確立させたか。	7	21	20	0	5
③ 社会に貢献できる豊かな人間性を育んだか。	7	27	14	0	5
<b>【中学】</b>					
① 挨拶をする、時間を守るなど規律のある学校生活を送る指導を行ったか。	12	28	8	0	5
② 学活・道徳を通じて、品格と心の強い生徒をつくったか。	7	28	11	1	6
③ しっかりと学習習慣を身につけ、学力向上に努めたか。	8	25	13	1	6
<b>10. 事務</b>					
① 状況に応じた判断力を向上させたか。	19	27	3	0	4
② 窓口・電話における迅速で丁寧な対応をしたか。	20	24	5	1	3
③ 各分掌との連携を密にとったか。	21	20	6	0	6
④ 会計を正確に管理したか。	23	13	3	0	14

\*評価

1=よくできた 2=まあまあできた 3=あまりできなかった 4=まったくできなかった 5=判断できない

## III 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

項目	結果	総合的な評価
1 教育目標	B	【総合評価】 昨年度と同じような結果であった。回答「4」が減っており、次年度においても引き続き、努力が必要である。 【保護者アンケート】 11月に実施した。中学校・高校ともに10項目の質問に対するアンケートを行った。 中学校・高校ともに、昨年度に比べて全体的に評価が上がった。 【学校関係者評価委員会】 地域との連携を深めること、文化部のPRをもっと積極的に行ってほしいという意見があった。
2 総務	B	
3 広報	B	
4 教務	C	
5 進路指導	B	
6 中高一貫教育	B	
7 生徒指導	B	
8 特別活動	B	
9 【高校】	C	
【中学】	B	
10 事務	B	

\*評価

A=十分達成されている B=達成されている C=取り組まれているが、成果が十分でない D=取組が不十分である